

2021 年 3 月 12 日

ハイブリッドクラウドストレージ構築用ソフトウェアをグローバルに展開する Cloudian Holdings Inc.への追加支援について

- ・ 米国勢が席巻するストレージ業界に挑む日本発ベンチャーを支援
- ・ データ容量急増に対応するハイブリッドクラウド市場は更なる成長が期待

株式会社 INCJ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」）は、クラウドストレージ構築用ソフトウェアをグローバルに展開する Cloudian Holdings Inc.（本社：米国カリフォルニア、CEO：Michael Tso、以下「クラウドディアン」）に対し、このほど 4.3 百万 US ドルの追加投資を実施しました。

クラウドディアンは、2001 年に日本で創業し、その後グローバルな展開を強化するために、本社を米国のシリコンバレーに移転したソフトウェア企業です。同社が開発した主力製品の「CLOUDIAN HyperStore」は、企業が保有する大量のデータを経済的、且つ安全に保存するためのソフトウェアです。顧客企業は「CLOUDIAN HyperStore」を導入することにより、インターネットを経由してデータの読み書きができる、容量制限のない「クラウド型」のストレージシステムを自社内に構築することができます。また、同ソフトウェアはパブリッククラウドの事実上の標準となった Amazon S3 の API に完全準拠しており、顧客内システムとパブリッククラウドとの相互接続や統合を容易にしてハイブリッドクラウドを実現します。また、他クラウドサービス等との連携強化を推進しており、顧客利便性の更なる向上と顧客チャネルの拡大を目指しています。

クラウドディアンの製品は、ハイブリッドクラウドのニーズの高まり等から国内大手クラウド事業会社や大手企業に採用されており、本格的に世界市場に進出して以降は、欧米では放送局や大手製薬企業、グローバル自動車企業などにも採用されています。また、その信頼性の高さからアメリカ国防総省が開発・制定した新クラウドシステム milCloud2.0 の技術パートナーの 1 社に認定されるなど、日本発のベンチャー企業として急速に成長しています。

INCJ は、クラウドディアンに対し、2014 年 7 月に 15 百万 US ドルの支援を決定し、2018 年 8 月には 6.5 百万 US ドルの追加支援を公表するなど、これまで合計 21.5 百万 US ドルの支援を決定し、21.1 百万 US ドルを投資実行しています。前回投資以降、クラウドディアンは、市場の成長を上回る業績をあげており、グローバルで強固な顧客基盤を築いてきました。今回クラウドディアンが調達する資金は主にグローバル市場における販売・マーケティングの拡大と、製品開発・保守体制の強化ならびに他サービスとのパートナーリング強化に供される予定です。

INCJ は、今後より一層 IoT や AI を活用したビジネスの増加が予測される中で、クラウドディアンが提供する事業が日本発のイノベーションを支え、日本企業のグローバル展開に寄与することを期待しています。

Cloudian Holdings Inc. について

設 立 : 2001 年 7 月(日本)、2013 年に本社を米国に移転

所在地 : (米国) 米国カリフォルニア

(日本) 東京都渋谷区

代表者 : CEO Micael Tso (マイケル・ツォー)

事業内容 : クラウドオブジェクトストレージ製品事業

URL : <https://cloudian.com/jp/>

株式会社 INCJ について

株式会社 INCJ は、2018 年 9 月、既存の官民ファンドである株式会社産業革新機構から新設分割する形で発足しました。産業革新機構は、2009 年 7 月、産業や組織の壁を越えて、オープンイノベーションにより次世代の国富を担う産業を育成・創出することを目的に設立されましたが、根拠法である産業競争力強化法の改正法の施行に伴い、同機構は株式会社産業革新投資機構に商号変更し、新たな活動を開始しました。株式会社 INCJ は、産業革新機構の事業を引き継ぐ形で、既投資先の Value up 活動や追加投資、マイルストーン投資、EXIT に向けた活動を主要業務として、2025 年 3 月末まで投資活動を行っていきます。

URL : <http://www.incj.co.jp/>

<お問い合わせ先>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報 入江、野々宮
東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビルディング 21 階
電 話 : 03-5218-7202 URL : <http://www.incj.co.jp/>

[別添]

株式会社 INCJ

追加支援決定案件の概要

1. 対象事業者

- ・ 事業者名 : Coudian Holdings Inc.
- ・ 設 立 : 2007 年 1 月
- ・ 代 表 者 : CEO Micael Tso (マイケル・ツォー)
- ・ 本 社 : 米国カリフォルニア
- ・ 事業内容 : クラウドオブジェクトストレージ製品事業

2. 支援決定概要

- ・ 支援実行金額 : 4.3 百万 US ドル
- ・ 支援決定公表日 : 2021 年 3 月 12 日
- ・ これまでの支援決定内容

2014 年 7 月 8 日

クラウドストレージ構築用ソフトウェア製品の開発・販売を行う Cloudian Holdings Inc.への投資を決定

<https://www.incj.co.jp/newsroom/assets/1418036379.01.pdf>

2018 年 8 月 30 日

日本発、グローバルにクラウドストレージ構築用ソフトウェア製品を開発する Cloudian Holdings Inc.への追加出資について

https://www.incj.co.jp/newsroom/PressRelease_INCJ_cloudian_20180830.pdf

3. 投資意義

<社会的ニーズへの対応>

- ・ 海外勢が急激に事業展開しているクラウド分野で、日本発の独自開発製品をもとにグローバルでの競争可能なビジネスを展開。
- ・ 日本企業の取り組みが遅れているクラウド分野において、クラウドファンがグローバルで事業を展開する主要企業と事業提携を行い、競争力を強化。

<成長性>

- ・ 法人におけるクラウド化の進展や、プライベートクラウド（自社内にクラウド構築）およびハイブリットクラウド（プライベートクラウドと Amazon などのパブリッククラウドとの接続）の構築が本格化する中で潜在顧客を取り込むことにより、クラウドファンの継続的な成長が見込まれる。

- ・ 本ラウンドでの資金調達を成長資金として活用し、グローバル市場での更なる成長が期待できる。

＜革新性＞

- ・ 開発当初から世界での事業展開を視野に入れており、国内では希少なパッケージ化が可能なソフトウェアビジネスを展開。
- ・ グローバル展開事例の少ない日本国内のソフトウェア分野において大企業とのオープンイノベーション、海外の人的資源等をはじめとしたリソースを活用した事業運営の先行事例となりうる。

4. 主務大臣（経済産業大臣）の意見

株式会社 INCJ は、本件投資を通じ、投資先企業が継続的な技術開発を行いつつ、我が国産業への波及効果が高まるよう適切な支援に努められたい。

また、将来、保有する株式の譲渡等その他の処分を検討する場合にあっては、経済産業省との緊密な連携のもと、我が国産業界への波及効果を十分に確保するよう努められたい。

以上